

# 受講者の声



受講理由は3つ

1. 曖昧な知識の再確認。
2. 認定してもらうことで周囲に自分の能力をきちんと知ってもらいたい。
3. 調理師を取り巻く状況の不安を勉強することで打ち消していきたい。

新潟県長岡市深沢町特別養護老人ホーム

これからの病院では専門的な知識や資格を持つ調理師が必要だ。  
自分のためだけではなく、患者さん達のためでもある  
沖縄県 北部地区医師会病院



## \*学ぶ事の大切さ・喜びを“再確認できる素晴らしい講座”

- ① 仕事から帰って少ない時間だったり、休みの日もここまで決めて自分のペースで無理なく出来ました。自分の知らなかった事があったりして、仕事でもすぐに活かせることができました。
- ② かなりレベルの高い問題という事は、これからはこのレベルにあった仕事をするということで、時代のニーズにあった質の高い調理師を目指して行きたいと思います。  
横浜田園都市病院
- ③ 約3ヶ月間の通信教育は現場調理師の自分にとって、今までと違った角度から病院食を見直す良いきっかけとなり、今後の実務をこなす上でとてもプラスになりました。これからは更に腕と頭を磨き、患者様のニーズに応えられる病院調理師になれるよう努力していきたいと思います。  
(株)日清医療食品
- ④ 病院調理師として6年半ほどになります。自分の作っている食事が患者様にとって、本当に適切に調理されているものなのか自信が持てないということです。食形態の指示に応じて、野菜の切り方やペースト食のとろみ加減など。「その食形態の患者様がどうしてその食形態なのか、ものを食べる能力がどのくらいあるのか」ということはよく理解できていませんでしたが、日本病院調理師協会の会員になり、認定講習を受け学びました。  
八王子保険生活協同組合 城山病院
- ⑤ 経験技術ともに治療食の知識、健康な時は感じない嚥下の重要性を理解するため、通信教育の学習を始めました。各治療食の内容と日常の仕事の中で疑問に感じることをテキストで確認できました。テキストは本当に良い指導書になっています。病院調理の意義を念頭に置き、日々変わりゆく現状に対応できる柔軟さと美味しく食べていただけるように調理技術を磨き、知識の勉強もしていきたいです。
- ⑥ 専門調理師を取得し、更なるスキルアップになるものはないかと思っていたところ、この認定試験の話聞き、挑戦してみる事にしました。  
治療食とは患者様ひとりひとりの食事療法としてとても大切である事を確認講座で得た知識を活かしながら、病院調理に拘わっていきたくと思います。  
今後は学んだことを生かして、より良い仕事を行い、仲間たちにも伝達してゆきたいと考えています。

